

『作ろう！木製ソーラーでんしゃ』

ソーラーでんしゃがうまく動かないときの対処法について

【はじめに】

ソーラーでんしゃは、蛍光灯やLED電球などの弱い光では走りません。晴天時の太陽光や60W程度の白熱灯を15cmぐらいまで近づけて光をあて、でこぼこの少ない平らな面で走らせてください。

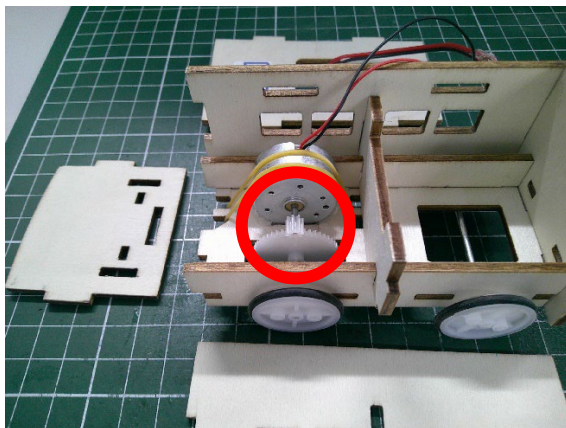
【うまく動かないときは ～その1～】

- ・でこぼこの少ない場所で走らせてください。
- ・モーターと光電池の導線が繋がっているか確認してください。
- ・ギヤとモーターがかみ合っているか確認してください。
- ・車輪と車体のあいだに隙間があるか確認してください。

【うまく動かないときは ～その2～】

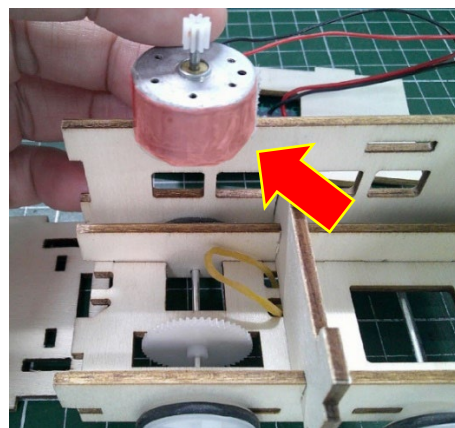
「はじめに」や「その1」を試してもうまく動かない場合は、ピニオンギヤとギヤのかみ合わせが強すぎて、車輪が回りにくくなっている可能性が考えられます。特に「車体を持ち上げると車輪は回るけれど、地面に置くと走らない」といった場合には、以下の対処法をお試しください。

原因



モーターに取り付けたピニオンギヤと、車軸に付けられたギヤのかみ合わせ（赤色で囲んだ部分）が強すぎて、車軸が回りにくくなっている可能性があります。

対処法



モーターの下の部分（薄い赤色で示した部分）に、セロハンテープを10枚程度貼り付けてから、もう一度セットしてください。モーターの位置が少し上に上がることでギヤ同士の接触圧力が弱まり、回転がスムーズになります。

【お問い合わせ】

- 株式会社アーテック お客様相談窓口 <https://www.artec-kk.co.jp/contact/> TEL072-990-5656

（お問い合わせの際は、商品名および6ケタの番号「074478」をお知らせください）

- 交通新聞社ホームページ <https://www.kotsu.co.jp/>

（お問い合わせフォームより、こどものほん編集部へご連絡ください。）

内容により、株式会社アーテックから直接ご連絡を差し上げる場合がございます）